

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	市民と商店をつなぐまちづくり協働事業 知ってトクする「おお！まちゼミな～る」
事業主体 (連絡先)	大町商工会議所 大町市大町2511-3
事業区分	(6)エ 商業の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	638,723円 (うち支援金:479,000円)

事業内容

大町市の中心市街地・商店街は、空き店舗・空洞化が進み、来客者数が減少傾向となっているため、三方（お客様、個店、街）にとってよいといわれる少人数制のオリジナルセミナーを開催する。また、参加店向けの説明会と実施に向けた事前説明会を開催する。

- ・「おお！まちゼミな～る」の開催：10月12日（土）～11月15日（金）【参加店9店舗 開催講座15講座】
- ・参加店説明会：8月12日 大町商工会議所 13名
- ・事前説明会：9月17日 大町商工会議所 15名



【講座の一例】

事業効果

- ①支援金を活用して説明会を開催し、「まちゼミ」のノウハウや仕方を学び、実施できるようになった。
- ②市民への一定の周知ができた。
- ③商店街（講座参加者）への来客者が46名増加した。
また、各個店の来客が増え、新規の顧客となる可能性がある。
- ④参加店の反省会等を実施することにより、参加店同士の繋がりが強化された。

アンケート結果により、参加店からは講師を行うことでスキルアップができ、接客に対するレベルアップに役立った。顧客の新規開拓につながったという声をいただいた。また参加者からは95%が大満足、満足という回答をいただき、また参加したいという声をいただいた。

※1 自己評価（事業実施率）【 A 】

【目標・ねらい】

- ①各商店・商店街の来客者の増加
- ②市民の方は、無料で知識が得られ、商店の魅力を発見
- ③買い回りによる街の賑わい創出とお店同士の繋がりが強化がなされ、街の連帯感がアップ

今後の取り組み

今後は、参加店を増やして継続して実施していくことにより、より市民の方への周知（知らないという人が多かった）と興味を持ってもらえるようにする。

- ・参加店を増やす ⇒ ・興味ある講座が増える
- ・継続して実施する ⇒ ・市民への周知に繋がる
- ⇒ ・商店や商店街の来客者が増加する
- ⇒ ・商店街の周回に繋がる（講座の連続受講や買い回り等）

したがって、少しずつでも参加店を増やし、年2回（春・秋）くらいを目途に実施できるよう取り組んでいく。

※1 自己評価（事業実施率）欄は、「A」90%以上、「B」70～89%、「C」50～69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価（事業効果）欄は、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

※2 自己評価（事業効果）【 A 】